町長と語る会

日　　時　　平成29年2月16日（木）　午後7時00分～午後8時35分

場　　所　　ハワイアロハホール集会室

役場関係者　【町長部局】

町長、副町長2名、総務課長、みらい創造室長、長寿福祉課長、みらい創造室地方創生担当係長

【教育委員会部局】

教育長、教育総務課長、教育指導主事

　　　　　　【農業委員会事務局】

　　　　　　　　農業委員会事務局長

参　加　者　１９名

【日　程】

１．開　会

２．町長あいさつ

３．議　題

（１）生涯活躍のまちについて

　　　・みらい創造室からの説明

　　　・意見交換、質疑応答

（２）湯梨浜町特定地域選択制の導入について

　　　・教育総務課からの説明

　　　・意見交換、質疑応答

（３）農業委員会からのお知らせについて

　　　・農業委員会からの説明

　　　・意見交換、質疑応答

４．その他

　５．町長あいさつ

６．閉　会

|  |  |
| --- | --- |
| 総務課長町長総務課長教育総務課町民課みらい創造農業委員会長寿福祉課総務課長総務課長町長総務課長参加者町長参加者町長みらい創造室参加者町長総務課長参加者町長参加者総務課参加者町長総務課長参加者町長総務課長教育総務課総務課長参加者教育総務課総務課長参加者教育総務課町長参加者教育総務課参加者教育総務課参加者総務課総務課町長総務課参加者町長参加者総務課参加者副町長参加者町長総務課長参加者町長副町長参加者副町長参加者副町長参加者副町長総務課長参加者総務課参加者町長総務課町長 | 【議事の経過】平成29年2月16日（木）　午後7時00分～午後8時35分ハワイアロハホール集会室午後7時00分　開会皆さんこんばんは。本日は大変お忙しいところ、ご出席いただきありがとうございます。定刻になりましたので、ただ今から町長と語る会を始めさせていただきたいと思います。開会に当たりまして、宮脇町長からご挨拶を申し上げます。皆さんこんばんは。今日は出にくいところ本当にお集まりいただきありがとうございます。先だっての雪で町内でもかなり被害が出ておりまして、今日集計したところでは、ほうれんそうや、それからメロン、イチゴ等のハウスが12棟、ですけれでもこれはまだ、泊のたぶん宇谷のほうなんかはまだ入って確認がすんでいないところがあろうかと思いますので、最低でもこの数が今挙がっているということでございます。それから漁船の沈没、主に橋津川ですけれども、3隻沈没している、ということがございます。それから温泉旅館のキャンセルですけれども、宿泊キャンセルが1,343件ございまして、それから休憩のキャンセルも705件というような結果でございまして、こういったような被害も大きいというようなことでございます。その他にも倒木ですとかいうようなものも数多く出ているようです。　　　　　県と連携してビニールハウス等についても支援策を町と一緒になって講じることにしておりますので、そのことを今回補正予算でもお願いすることといたしております。今日は町長と語る会ということで、３つの議題を考えて参りました。１つがCCRC、生涯活躍のまちの構想推進をやっているわけなんですが、昨年の暮れにまちづくり株式会社を立ち上げまして、その中でいろいろ議論を、今日でしたか昨日でしたか取締役会と総会があったと思うんですけど、その情報が町民の皆様のところにきちんと渡っていないと、どのようなことを今検討しているのか、これから何をしようとしているのか。基本的には3月いっぱいまでに基本計画をまとめ上げてくれるように委託をしてますんで、その結果がでればよりはっきりしたものが示せるんじゃないかと思いますけれども、今日はこの場で議論して、こういうかたちのものを考えているんですよ。と町民のみなさんにお伝えできたらというところが一つございます。それから2つ目が、法律改正に伴いまして、農業委員制度が変わりまして、これまでの農業委員さんだけではなくて、推進委員というのも設けて、多少役割を変えながら推進していくと、それと同時に、農業委員のこれまでの選挙制度から町長の任命ということに変わると。それから推進委員のほうは、農業委員会の委員長の任命に変わるというようなことで制度改正ございまして。まぁ農業のほうなかなか大変な状況が変わっていないところでございまして、ぜひともまた団体等にお願いしたり、あるいは地域で推薦なりお願いすることもあるかと思いますが、その際にはぜひ力をお貸しいただきたいと思ってます。なり手の方が不足して、困るというようなことはないようにしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。それからもう一つは、特定地域選択制ということで、町内の小学校のなかでも泊小学校と羽合小学校に特化してることなんですけど、羽合校区の子供たちが泊小学校に通えるようにしようというところを計画しているところです。現在数名手を挙げている方がいると伺っていますが、その制度の趣旨とか実際にどういう形で通学していただくとかそういったことについても町民の皆様に、ご理解賜りたいということで3つの議題を用意しております。なお終了後せっかくの機会ですから、町民の皆様でご意見等ございましたらお聞かせ願えたらと思います。どうぞよろしくお願いします。はい、それではこれから進めて参りたいと思いますけれども、本日説明に参っております職員の自己紹介をさせたいと思いますので、よろしくお願いいたします。こんばんは、失礼します。教育総務課の西原といいます。どうぞよろしくお願いします。教育総務課の浜家です。どうぞよろしくお願いします。町民課の重松です。よろしくお願いたします。こんばんは。みらい創造室の岩崎と申します。どうぞよろしくお願いいたします。こんばんは。農業委員会事務局の杉原です。よろしくお願いいたします。こんばんは。長寿福祉課の竹本と申します。よろしくお願いいたします。はい、遅れましたけど、私本日の進行役を務めさせていただきます、総務課の蔵本です。よろしくお願いします。本日の日程でございますが、町長の方からもありましたように、3つのテーマを用意しております。最初に生涯活躍のまちの推進について。2番目に湯梨浜町特定地域選択制導入について。3番目に新しい農業委員会制度についてということで、それぞれ町のほうから説明させていただいて、ご質問等頂戴して、一つずつ進めていきたいと思います。なお、こういった時期でございますので、遅くとも８時半ごろには、終了ということにさせていただければと思いますのでご協力をお願いいたします。それでは早速ですけれども、資料の一番、生涯活躍のまちの推進について、みらい創造室から説明をさせます。＜生涯活躍のまちについて：別紙参照＞説明が終わりました。ご質問、ご意見等お受けしたいと思います。こういったところが分からないとか簡単な御質問でも結構ですけれども。敢えて言いますと、松崎地域のAコープの跡地を使って、それからその隣地の町有地を使って、一つは元気ぶらりん館ということで、ふれあいルームなどを設けてカフェなどを設けて人が集まる仕組みと、それから相談センター、これは移住のことですとかそういうことの相談の場所、それからお試し住宅で都会からこちらに来て住んでいただいて湯梨浜がどういうところなのかを理解していただく、そういうものを建てるのが一つですし、それから対岸のこちらのほうではミドーレイクの跡地ということで今計画案作っていますけど、これはすでに土地を持っている方と契約してどうこうということじゃなくってこれから町営住宅として何戸分が必要か、あるいはサービス付高齢者向け住宅としてどの程度の人を呼べるのか、一般住宅としてどの程度需要があるのかあたりの調査を都市部でも展開いたしまして、そのうえで実際上の計画をたたき上げていくこととなります。さきほども担当室長が申し上げましたように、活性化ということと移住の促進、それから福祉の面と、この3つの面の施策を取り組んでいくということでございます。掻い摘んでいえばそのようなことをこれから計画作りというふうになっております。町長のほうからも補足がありましたがご質問等いかがでしょうミドーレークホテル跡地のサービス付、集約型、分譲型って書いてありますけどこれは入居する方の資格とかそういう収入面とか身障者、高齢者そういったことが各住宅で決まってますでしょうか多少それぞれ性格が違うと思っております。町営住宅の分は、町営住宅ですから安く入れる料金設定の住宅ですし、それから一般の居住者、移住者も含めてなんですが、その人たちに住んでいただくところは、建物を建てて提供するのか、あるいは建てていただくかたちで提供するのか、そのあたりのこともまだはっきりしておりませんけれども、そのようなものです。サービス付高齢者向け住宅は福祉的サービスもつけた住宅ということでございまして、このあたりについては比較的都会からも人を招くというようなことから料金設定は高めになるんじゃないかなというふうに思っているところでございます。これが実現するのはだいたいいつごろの予定でしょうかいま基本計画を作っておりまして、来年度どのくらいサービス付高齢者向け住宅を作って東京をはじめとする大都市部が来ていただけるか、移住者としてどのくらい来ていただけるか、調査をしながら来年度に実際の計画を29年度たてるようにしておりまして、それをなるべく前倒ししてやりたいんですが、松崎地区のほうについてはある程度計画の具体性もありますし、建物をお借りする段取りもしてきてますので、進みやすいと思うんですけど、それはまた担当の者から答えさせますが、ミドーレーク跡地につきましてはちょっとその計画に伴って実際の建物の規模を決めて設計してというこになりますから。ちょっと、はい。失礼します。今町長のほうが申し上げましたが、特にサービス付高齢者向け住宅につきましては、次年度にそういったニーズの調査とかですね、あと、いわゆる事業シミュレーションなどを次年度に計ってですね、そのうえで事業が成功するだろうという見込みが立てたら、また、並行してですね、こういったものを考えておりますがいわゆる都会のニーズが本当にあるのか、そしてそういった呼びかけを行いながらですね、ある程度の人がここに住んでいただかなければなりませんので、そういったものを並行してですね、やったうえで検証したうえで事業を進めていきたいと考えております。以上です。最後にもう一点、風呂は温泉でしょうかこれまでいろいろお話する機会に、温泉が入っていたほうがここの価値も高まりますし、移住者も増えるであろうと私も聞いておりまして、できればはわい温泉から引っ張るとか、あらたに掘ってどのくらいかかるかというのもあるんですけど、なんとか温泉をつけたいというふうに思っております。はい、ありがとうございました。そのほか皆様ご質問いかがでしょう。羽合長瀬団地の区長です。お世話になります。さきほどありましたけど旧ミドーレイクホテル跡地の話がありましたので、長瀬団地の話もさせていただければと思いますけれども、今まで国のほうの雇用促進住宅だったのが、湯梨浜町が引き受けてくださって、その時には町長から10年はですね、責任もって経営といいますか、営業させてもらうということで、約束いただいていたのが平成23年だったと思います。それで約6年経ちまして、10年ということはあと4年ということでして、そろそろどうなるのかなというところを気になっております。もし10年後にも羽合長瀬団地をつぶすということでしたら今いる60何世帯の行き場のこともあると思うので、できれば来年度中のその方向性というのを示していただきたいなというふうに思っております。もうやめるならやめるとか、建て替えるなりというのが決まったらですね、ぜひ検討していただけたらというふうに思っております。ミドーレイクホテルでもその、集約型町営住宅の整備とか、分譲住宅というのがありますので、そういったところに住んでおられる方がこっちのほうにということもあると思うので、ぜひ長瀬団地のですね、今後どうなるのかぜひ来年度中には検討していただけたらと思っておりますのでよろしくお願いします。以上です。区長さんの仰られたとおりで、実はここに町営住宅っていうのを入れておりますのは、町内の町営住宅の中で、松崎地域の上町ですとか堀の内ですとかけっこうもう老朽化して耐用年数近いものがございます。それから羽合地域におきましては、長瀬団地と羽合長瀬団地というので、羽合長瀬団地につきましては、従来建物の耐用年数等からいたしまして雇用促進のあちらから引き取った時に10年くらいが適切じゃないかということで、耐震自体はあるんですけど表面が傷んできたりもしますし、判断して10年ということでご理解いただいておくようにしようと、でないと万が一10年きっかりという話になった時に、大変困難になったりお互い困ったりするようになったらいけんので、ということで10年ということでお示ししております。ここのミドーレイク跡地の4haの中に何戸町営住宅を建設するかと、それは今一生懸命議論しているところですけれども、その松崎地域の分とそれから長瀬団地、羽合長瀬団地については、どのくらい織り込むのかと、本当に、ただその羽合長瀬団地がおそらくその耐用年数が過ぎてですね、老朽化して廃止という事態に至った時にはおそらくそこに、また新たに今のような大きな機能のものを作ったりというようなことは考えておりませんでして、そのような気持ちでおります。こちらに必要な人は移っていただくということも検討せないけんと思っていますので、全体計画をはっきりさせる前に、住んでいらっしゃる皆様には考え方を説明させていただきたいと思います。はい、わかりました。よろしくお願いします。どうぞここは非常に風光明媚でいい場所ですよね、東郷湖に面して。個人の私有地ということですが、ここはウォーキングの場所であったり周辺もいろいろ整備をされてるんですが、町が買収されるとしてもこの住宅ありきの考え以外に議論はなかったんですか。例えば3町がひとつになったんですけどいろんなところに機能が分散している、無駄が多い、町としてですよ。例えば庁舎としてですよ、総合庁舎をここに作るとかですよ、例えば。そして分散している無駄を一か所に集中して風光明媚なところにやるとか。せっかくのこの風光明媚な場所を、県民、町民みんなが有効に使えるような建物とか場所とか整備方法が、いわゆる住宅ありきで買収されるということに、もっと幅広くまちづくりとして議論された結果だったらわかるですけれどいきなり住宅という話されても。非常にいい場所ですからね風光明媚で。そこに無理して高齢者とか町営住宅とかここに至るプロセスが。もっといろんが議論があってもいいんじゃないかというふうに思うんですけど。仰るとおりだと思います。ただ庁舎につきましては、次の次くらいの湯梨浜町のおおきな課題になってくるだろうと思います。その際どこにということは、まだ未定ですけれども、ここをそもそも検討しましたのは生涯活躍のまちを検討するにあたってどこにどんなもんを作ってやっていくのかということを検討しておりますので、域を超える内容はいけんと。ただこの中身に住居系やサービス付高齢者向け住宅だけじゃなくて、特色のある、具体的に言いますとハワイコーヒーに因んだ形で温泉を使ってコーヒーを栽培して喫茶店をここでやりたいというようなお話を伺ったこともありまして、そういったものを湖畔に置いたりするのも、魅力アップの一つなんじゃないかなということは考えたりしておりますし、この団地自体にも商業的施設もあったほうがいいんじゃないかというふうな意見も承知しておりますけども、直にいまの段階で挙げてみたりしたら別のところに作られてたり、そういう話でなかなか難しい現状がございますが、基本計画のなかで魅力アップするような要素も織り込んでまいりたいというふうに考えております。もう御一方だけ承りたいと思いますがいかがでしょうか株式会社ということで民間も入られるということなんですけど、結局営業されて利益を求めるということですよね。てことは利益がでた場合に株式会社なんでそちらに入るんでしょうけど、町として儲かったお金に対してどうされるとか、あと赤字がでた場合はどうするとかそのへんお聞かせ願えればと思います。株式会社ということにしたのは、なるべくスピーディーな運営を図ったりとかそういったことが主眼で、町の出資割合も通常ですと町が50％出資して、町もそれなりの責任をもつかたちになるんですけど、そこのところは25％以下におさえて、町の関わりも関与も弱くするといいますか、言い方がちょっと変ですけれど、そういったことでこのまちづくり株式会社を設立しております。今言われましたように、万が一うまくいかなかったときの責任ということですが、基本的にはこの会社はそんなに儲かる会社ではないということを基本的な認識として。例えば株主さんを募集したりする際にも、株主で配当でこの会社で儲けようとかそういう会社ではありませんよと。もともと町が推進していく生涯活躍のまちの事業の中でやっていくことですから、大きな利益を得たりとか、そういうことはありえない会社です、ということは言ってありまして、これがうまくいかなかったときの責任等につきましては、もともといま指導していただいておりますコミュニティネットという株式会社がやってくれているんですが、そこの社長あたりが大丈夫だと、万が一の時にはその会社が責任をとるとかは言ってくれているんですけど、やり方をしてはさっき申し上げましたニーズ調査ですとか、それはあくまでも赤字になるようなそんな規模のものは作らないと。ただニーズ調査によっては、入居者が何件ありそうだというのを踏まえてサービス付高齢者向け住宅の個室を決めるとかそういうやり方でやっていきたいと考えています。町はおそらく町の持ち分に応じた責任をとると、いうことにもし万が一ですよ、大損害を起こしてどうすんだということになれば株主としての責任を負うか、そこが町が出資しているお金が25％のお金がパーになるかどうかだけで済むか、そこはちょっとわかりませんけれども、そのような責任の所在になろうかと。よろしいでしょうか。ありがとうございます。まだまだご質問ご意見等あろうかと思いますが、一旦一番目のテーマのほうはここで切らせていただいて最後の方、まだお時間がありましたらご質問等承りたいとおもいますのでよろしくお願いいたします。それでは二番目の平成29年度湯梨浜町特定地域選択制の導入について、教育総務課のほうから説明をさせます。＜平成29年度湯梨浜町特定地域選択制の導入について：別紙参照＞説明が終わりました。ご質問、ご意見等お受けしたいと思います。いかがでしょうか。一生懸命文章作られたと思うですけど、どうも引っかかる文章でこれ、自然に触れる中で学ぶ楽しさ、これはしょうがないとして、心身ともに健康で豊かな人間性を培いたいって別の小学校から文句出ませんでしたか。心身ともに健康で豊かな人間性は他ではできへんのかという文句は。この文章なんかひっかかるような気がちょっとしたもんですから。ほかの小学校の人たちから、ほかの小学校は問題があるんかという話はなかったんかというのが気になったのと、二つ目は、これもし６名ですけど、もとに戻りたいという人が出てきた場合どうなるのかなと、2点です。狙いはいいです。もとに戻りたいとなったらどうすんですかと。はい、狙いのところが最初のご質問かと思います。狙いは一番先頭部分に書いてます、やっぱり泊小学校の大きな特色であります豊かな自然環境、それから生徒の数105名ということもありましたけど、小規模であると、そういった特徴を活かしてその自然環境の中でという意味合いでこの文章を作成させていただいたところでございます。ほかの学校が決してそういうところではないという意味ではないとご理解いただければと思います。それから希望者に対しましては、一年の、つまり４月から３月までの通年通っていただくということを原則として希望とっておりますので、最低でも一年は通っていただくという制度にさせていただいてるところです。一年の通年ということですので、帰りたいとご希望があればそれは可能です。そのほかのみなさんで、ご質問、お意見等ございませんでしょうか以前の説明の時にもお願いしたんですけど、地域の中で1名2名が子供会をするのに、1名2名だけが泊小に行かれて、じゃぁあとは、学校はあちらに行きますけど、地域の子供として見守りしていただくようにお願いしますということで地域に投げかけてあるんですけど、保育所にしても今いろいろなところに行ってらっしゃって、地域にうまい具合に情報が入らなければ子供さんがおられるとかおられないっていうのもなかなか上手に伝わらないって言ったら変ですけど、そういったことが起きるのではないかと心配してまして、子供さんにしてみれば、ずっと本当はそこに住んでもらいたい、アパートの方はどうなのか分かりませんけれども、とりあえず一戸建ての家を建てられたらずっとそこで暮らしていかれるわけですからそのへんがうまくいくのかなっていう不安をずっと、私の子は行きませんけれども、ずっと感じているんですけれどもそこらあたりを上手い具合に情報が流れたりするっていうことはできるのでしょうか。ちょっと聞きたいです。うまい具合に言えなくて申し訳ないですけれども。希望していらっしゃる人の中にはですね、今お住まいのところの地域の子供会といいますかね、地域の役員はすでに受けているんでそれは、地域の暮らしの中ではやっていきたいとお聞きしているところです。一方で子供の個性や特性を考えると小さな集団の中で自分の力を十分に発揮させていきたいと。だから学校選択の面ではこの制度を活用したいというふうに考えている方もありましてですね、で今おっしゃられているように地域の中でうまく育っていくかということは地域の中でみなさんと一緒に育てていくというのが大事になると私たちも考えているところであります。ですからそこのところが両立できるように引き続きいろいろケースバイケースが出てくる可能性はあると思います。そこのところは保護者のみなさんと一緒に教育委員会も考えていきたいと思っております。私が口はさむのもあれですけど、基本的には泊小学校に通われてもやっぱり住んでおられるのは地域ですから、その地域でも地域の中の公務としてですね、失礼な言い方になってしまうんですけど、していただきたいということを町全体でもお願いした記憶がございます。ですから原則はやっぱり、地域のなかで地域の事柄ですとかそういったものには参加していただくようにお願いして持っていきたいというふうに思っているんですけれども例でいうと、もしこちらの子供会でね、行事をくみました。こっちはこっちの小学校の行事を組みましたっていうときには本当に個人的にどちらに参加するっていうのは個人の方の意思尊重ですかそういうケースも出てくるだろうと思いますがそのあたりもケースバイケースで調整をしていく必要があるんだろうというふうに思ってます。ただ、泊のみなさんとお話しをする中で、例えば兄弟で別れるっていうケースも中にはあるっていうこともありましてね、そういう場合には泊のほうがその保護者の方に対して役員などにしないように最大限配慮していきたいと。とにかく希望してきてくださる方は、温かく向えて、保護者の方が極端に負担が大きくなったりということがないように泊小のPTAとしては対応していきたいと、そういうお話もいただいているところですので、そういうこともきちんと保護者の選択をされる方には説明をしながら、この制度を丁寧に進めていくということです。ご理解いただければと思います。あってほしくないと思うですけど、こっちで計画するときには、泊小の計画はよくわからなくて、自分たちのペースでどうしても子供会の行事を計画しますわね。それがうまい具合にこちらに入ればいいけれども、入っていない時に結局子供が迷うことがありはしないかなっていうのが、ごめんなさい老婆心だと思ってください、っていうことがありはしないかなっていうのがとっても心配で、それこそ兄弟さんで一人はこっち一人はこっちってなる可能性だってあるわけですね。そういう時に親御さんはどうされるのかなっていう心配もでてくるのでそこらあたりを本当に充分に考えてあげて、だれが困るって子供さんが困るのが一番困るので本当にそれがないようにしてあげてほしいなって思うんです。今月末に応募された保護者の方といろいろなことについて打ち合わせをするように設定をさせていただいておりますので、今いただいたご意見等についても、おそらくそういう状況も、行事の競合とかいうこともあろうかと思いますので、そのあたりも含めてよく話し合いをさせていただきたいと思います。はい、子供中心で考えてやってほしいと思います。はい、ありがとうございます。もう一人だけ、もしご意見等あればと思いますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか、はい、またお時間ありましたら最後の方で頂戴したいと思います。それでは３点目の新たな農業委員会制度について農業委員会の事務局長が説明をいたします。＜農業委員会制度について：別紙参照＞はい、新しい農業委員会制度の説明が終わりました。ご参加の皆様でご質問等ございましたら承りたいと思いますけれどもいかがでしょうか。いかがでしょうか。よろしいでしょうか。新たな制度になるということで公募が始まるということでございますのでどうぞよろしくお願いいたします。ただいま8時15分でございます。お約束の時間までまだ若干時間がございますが一番から三番通しましてご質問等がありましたらば承りたいと思いますがいかがでしょうか。さきほどいただいた質問にきちんとお答えしていなかったなと思って。町が莫大な損害を負ったりすることはないのかというご心配だと思いますけど基本的には東郷地域のものは既存の建物を改修してさきほど申しました相談コーナーですとかあるいは福祉の関係の包括サービス、包括支援システムの仕事ですとか移住お試し住宅。そういうのの運営はたぶんまちづくり会社が行いますけれども、改修なんかの費用については町の地方創生のお金を国から貰ってやると、75％以上の補助になりますけど実質上の。そういうやりかたでやります。こっちのほうの住宅とかサービス付高齢者向け住宅につきましては基本的には事業者がその土地を、ですから町営住宅にかかる分については町の土地を買うか借りるかしてとっかかると。サービス付高齢者向け住宅についても同じように、サービス付高齢者向け住宅をここでやりたいと言われる方が、土地を買うなり借りたりして建築もされるということですから。さきほどコミュニティネットという株式会社の名前を唐突に出しましたけれども、サービス付高齢者向け住宅を手掛けておられて、そういう観点から委託をしたりあるいは指導をいただいたりというようなこともあって。候補の一つには、なりうる会社だと思っているところですけど、今後の展開によってまたどなたとされるか分かりませんけれども、そういうことですので町がそこに莫大なお金を投資して損害を被るということは発生しにくいというふうに思っております。はい、では一番から三番まで通しまして、聞き忘れたということがありましたら、承りたいと思いますけれどもいかがでしょうか。よろしいですか。特に生涯活躍のまちの質問に対し時間があまり取れなかったんですけれどもよろしいでしょうか。はい、ないようです。それではまだ若干お時間ありますので、今日のテーマ以外でももし行政に対するご意見、要望ですとか、ちょっとこれ聞いてみたいとかありましたらせっかくですので承りたいと思いますけどいかがでしょうか。はい、どうぞ。週末の大雪で下水道公社の前に町の除雪車がずっと置きっぱなしになってたんですけれどもあれはどうして動かなかったのかなと思って、ちょっとお聞きしたいんですけれども。動いてくださればいいのになぁと思ってたら、昨日、一昨日かな、向きが変わってたのでどこか行って帰ってきたと思うですけれども。一番大雪の時に動いてなくてもったいないと思って湯梨浜町と書いてあったですか書いてあったです。赤いやつですか黄色いでかいやつです。委託してあるものです。そのへんもすごく道が開いてなくって、すぐ出れなくって、田んぼ道を行ったりするんですけど、川はあるしひやひやしながら出てたものですからね、委託であろうがあるのなら稼働してほしかったなと思ったので。今後あるものは最大に利用してほしいなということで言わせていただきました。この度の豪雪で何回も掻いてるというのがあって最初の日あたりはどこの業者も徹夜して掻いてくれたということで、そこで隙間の時間もあったんだろうなというふうに思います。お話の内容帰って確かめてみましてどういう事態でそうなったのか確認しておきます。それとこの度の豪雪でどこの集落も困られただろうと思いますけれども、中の道ですね。泊でもそうですし、東郷地域のほうも山の近くの集落の道はそういう。これはやっぱりもう少し、集落で使える除雪車を増やしていくかなと、場合によっては、例えば長瀬なら長瀬でも地区があるですけどそういったのが一つになって要望するとか、ある程度の集落が重なった単位でですね、一台ずつ備えるとかそういうことを目指していけば効率的な雪かきができるかなと思っておりまして、そういう方面を力入れたいなと感じるところです。宝くじの収益でやっておりますコミュニティ助成の関係で、要望が多くて十数件いま企画が抱えたりしているんですが例年一件から三件です採択になるのは。その中にも除雪車が三つくらい入っておりましたけれども、確かに公民館の中にパソコンを置いたり大きな画面のテレビを置いたりすることも大切ですけどやっぱりこういうことがあると最低限のものは整備しておくほうがいいなとそういう気持ちもしますんで、除雪車あたりのほうにシフトするような要望を、まぁ皆さんの了解が得られればですけれども、考えてみてはどうかと思っております。はい、ただ今除雪のお話がありましたがその他のことでも結構です。はい、どうぞ除雪について重複してしまうんですが、とうごうこども園の保護者のご意見で、1月と2月雪が降りまして、とうごうこども園さん120人くらいのこどもが通っておりまして、駐車場も50台くらい停まれるんですけど、先生方も雪かきができなくて道路までしか雪かきがいかなくて、それから先生が道路を行きわたりして子供たちを園に運んだっていう経緯がありまして、2,3日経っても雪かきがしていただけなくて、結局保護者の方のおじいさんが建設会社に勤めておられて、ボランティアでしていただいて1月はかいていただいたんですけど、この度の2月の分も、日曜日は小学校の駐車場がかいてあったんですけど、とうごうこども園はかいてなくて結局昼の１時に先生と保護者で一部だけ駐車場をかいたということで、やっと火曜日になって町の除雪車が動いていただいたということで、予算的なものなのか順番的なものなのか分からないんですけど、先生も保育が主で除雪も大変ですので、また来年あるかもしれないのでよろしくおねがいしたいと、保護者のほうからありましたので伝えさせていただきたいと思います。とうごうこども園につきましては、入ってきて羽衣会館のところからずっと裏を回って、反対側から出て行くようにかいてほしいというような要望もでておりまして、どこまでやるか、放課後児童クラブや消防車庫なんかもあるところですから、そのあたりちょっと点検はしてみたいと思っております。とうごうこども園、除雪の機械はありますよね。１台。部品が壊れてます。それいつ分かったんでしょうかちょっと前ですけどこの度の分でこの度で壊れたんですかいつ壊れたかわからんですけど確認がそうですか。１台あるということで、大きなこども園にはそれぞれ１台ずつ配置はしてあって、それを使うっていう経過があったもので、そこにこども園の職員が負担がかかった場合には、保護者の方の協力を得ながら他の業務をしていたものですからそれが一つ、こちらのほうにも大丈夫かなという気はありました。それともう一つ、いま確かに除雪の中でこんなに大きな雪が降ってきますと建設課のほうが最初に生活道を中心に除雪をして参りますので、どうしてもあとのほうになってしまうということで、最優先にはならないかと思いますけど、状況みながらですね、確かにこども園は学校と違って休みがありませんので、日曜日以外はですね、ですからできるところは目配せしながらやっていきたいと思っております。はい、よろしかったでしょうか。もう１件だけご意見・ご要望等ありましたら承りたいと思います。はい、どうぞ。ホームページのことなんですけど、この前の大雪で卓球大会中止だったと思うんですけど、ホームページなんかでもすぐ掲載していただけるとこちらとしても部落として棄権しようと連絡したりとか、ちょっと申し訳ないですけど放送してるかもしれないですけど、ホームページでもはやく載せていただけると助かるなと思いますのでよろしくお願いします。はい、承知しました、担当課にお伝えしておきます。申し訳ありませんでした。ホームページの話がでてきたのでちょっと。町報よくできてると思うんですけど、県のあれに比べて。ホームページが古くて見にくいというか、新着情報も湯梨浜町2月が5件なんですよ。だけど隣の北栄町が17件、今日だけ北栄町3件だしてます。ようはホームページの新鮮味がない。それとふるさと納税にしたって、ものすごく北栄町はふるさと納税バーンって作って、15年度2億5千万ありましたって、湯梨浜町見たらふるさと納税って書いてなくてふるさと支援基金なんて書いて、え、なにこれって思ったんですけど。もう少しふるさと納税ほしいんだったらもう少しふるさと納税のこともキチンとわかりやすく、一言いうとホームページの新鮮味とホームページは町報に比べて堅苦しい、これが一点です。これもうちょっとホームページ見直してほしいなと、それとついでにもう1点。県立の美術館、倉吉と北栄、鳥取と3か所に絞られたと思うんですけど、湯梨浜候補から落ちたと思ってんだけど、湯梨浜町としてはしょうがないんだけど、僕は北栄町の隣部落の免許場跡地で一生懸命やってるんで。湯梨浜町もそれくらい支援してあげたらどうなのと。俺たちは候補から外れたら知らんわいじゃなくて隣町、北栄町を支援したろうと、隣人関係があってもいいんじゃないかなと思います。以上です。ホームページは仰る通り、なかなか魅力がないというかもってる内容もマッシブになりますし、4月から刷新する計画でいまその作業やってますので。比較的全国区の業者さんが今やってくれてますのでかなりのものができるんじゃないかと途中経過写真みるあたりでそう思ってます。ただ問題なのはそんないいのが最初入っても、あとの維持でみんながしっかりと、さきほど仰ったように適宜必要な情報を入れていくという体制を構築することがよっぽど大事だと思っておりますので、これを機にキチンとそれをやっていきたいと思っております。美術館につきましては仰ったとおり湯梨浜町の場所は候補から外されて、今は鳥取市の2ヶ所ですか、市役所跡と砂丘のそばと。それからラグビー場と、自動車免許試験場跡地となっておりまして。北栄応援してはどうかということで、前回の美術館の議論があった時には中部地区が一丸となって北栄町の前田寛治の関わりもあってということで支持してたんですけど、鳥取に決まったと実際上はですね。それが片山さんの判断で止めるということでございました。場所は全く別の桂見というところで今回はこのあたりではないというようなことでございます。北栄を応援すると倉吉市も隣町ございますので、ぜひそのあたりはご理解いただければと思います。貴重なご意見いただきましてありがとうございました。お約束の時間になりました。まだまだご意見・ご要望あるかと思いますけれども以上で語る会を閉会させていただきたいと思います。最後に町長からご挨拶を申し上げまして閉会とさせていただきたいと思います。今日は本当に出にくいところみなさん雪かきしすぎて、腰とか痛めておられる方もいるかと思いますけど、町のいたらないところもあるかと思います。そういったところを教えていただければ少しずつがんばって改善していきますので、引き続きご理解・ご協力今一度いただければと思います。本日はありがとうございました。＜終了＞ |